

在研通信 2020年・秋号



一般社団法人 文化庁芸術家在外研修員の会

〒102-0071

東京都千代田区富士見 2-12-16-202

Email : zaikenkai2013@gmail.com

URL : <http://zaikenkai.org/>

TEL (携帯) : 080-2091-8965

理事長ご挨拶

理事長 小川幹雄 (1985年 舞台監督)

在研通信の前号発行の折には、こんな世情になるとは夢にも思いませんでした。その直後に新型コロナウイルス感染症が広がり、2月末からは各分野に自粛が要請され4月には緊急事態宣言下になりました。7月の長雨、8月の猛暑を経て秋も深まる季節になりましたが、まだまだ事態が治まる気配はありません。

在研会会員のみなさまもご苦労を重ねておられることとご懸念申し上げます。おかげで今年は恒例の日比谷公園松本楼における総会・懇親会も開催することができず、書面での活動報告に替えさせて頂かざるを得なくなりました。

新進芸術家海外研修員の派遣は例年通り実施されております。昨年度は派遣員数が減り、それまでの70名前後が40名台になりましたが、今年度派遣は、美術18名、音楽21名、舞踊7名、演劇5名、舞台美術等2名、映画4名、メディア芸術2名の合計59名が内定しています。来年度派遣の募集も8月初旬に締め切られました。ただ受け入れ先の各国、各都市の新型コロナウイルス感染状況も芳しくなく、まだ出発できない研修生が少なからずおられる様子です。

今回お送り致します在研通信では、各ジャンルの会員のコロナ禍でのご動向をいくつかご紹介させて頂きます。また、ホームページでは文化庁による「文化芸術活動の継続支援事業」をご紹介させて頂いております。ぜひご覧になってご活用くださることをお願い致します。

一刻も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、文化芸術活動の活発な展開が戻ってくる時を、会員のみなさまと共に祈念して待ちたいと思います。

目次

理事長ご挨拶P.1
目次／一般社団法人 文化庁芸術家在外研修員の会 <2020年度 役員表>P.2
“新型コロナ・ウイルス感染症影響下”へのメッセージP.3～4
各分野からのご案内/年会費についてP.5
《会員よりのご寄稿》 *敬称略	
◇日下部直起 2004年／美術・油絵P.6～7
◇西岡まり子 2006年／音楽・打楽器P.8～9
◇安村秀熙 2016年／舞踊・バレエP.10～13
◇森尾舞 2005年／演劇・俳優P.14～15
◇浜野佐知 2001年／映画・映画監督P.16～17
《2020年度・2019年度 会費納付会員》P.18～19

一般社団法人

文化庁芸術家在外研修員の会 <2020年度 役員表>

理事長	小川幹雄	(1985年 舞台美術等・舞台監督)
副理事長	久野和洋	(1991年 美術・洋画)
副理事長	浜野佐知	(2001年 映画・映画監督)
副理事長	河地良智	(1983年 音楽・指揮)
副理事長	高瀬多佳子	(1981年 舞踊・現代舞踊)
特別理事	奥谷博	(1967年 美術・洋画)
特別理事	寺崎裕則	(1974年 演劇・演出)
相談役	馬越陽子	(1972年 美術・洋画)
監事	継岡リツ	(2004年 美術・洋画)
監事	平井徹	(2015年 舞台美術等・舞台監督)